

保護者からの児童発達支援評価の集計結果(公表)

事業所名:ステラ上飯田校

公表:2024年8月

保護者等数(児童数) 35名

チェック項目	はい	どちらでもない	いいえ	分からない	無効	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	34	1	0	0			
2 職員の配置数や専門性は適切であるか	35	0	0	0			
3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	33	2	0	0			
4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	34	1	0	0			
5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	35	0	0	0			
6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	35	0	0	0			
7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	35	0	0	0			
8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	31	3	0	1		・興味のないことでも、工夫して取り組んでくれている	
9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	13	3	6	13		・障害のない子と活動する機会はないが、必要性を感じていない	
10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	35	0	0	0			
11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	34	1	0	0			
12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	22	3	3	7		・入会したばかりなので、分からない	・入会のタイミングでご存じない方が多いと思うので、前年の開催例等をお伝えしていく
13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	26	6	1	2		・もう少し話をする機会があるとよい。	・ご家庭での様子、レッスンでの様子をお話し、今後の支援について一緒に考える時間を各ご家庭で定期的に行えるようにする
14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	26	6	1	2		・小さな疑問でも相談にのってくれる ・育児相談をしている人がいた	・どのようなご相談や、疑問にもお答えできるようにしていく
15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	3	8	19		・特に必要性を感じない	
16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	28	3	1	3		・保育所訪問や家でできること等相談にのってほしい	・保育所訪問が難しい場合は、関係機関連携にて積極的に訪問を計画していく ・ご家庭でも可能な取り組みについて、様子をお聞きしながらご提案していく
17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	28	6	0	1			
18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	19	3	1	12		・HPはあまり見る機会がないが、発信は少なめな気がします	・本校舎の発信を増やしていくと共に、見ていただく機会を増やせるような工夫をしていく
19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	31	1	0	3			
20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	26	2	1	6			
21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	14	4	1	16		・避難場所は知っている。避難訓練は行っていない	・全ての利用者様に参加していただくことは、難しいと思うので、開催時はお伝えしていく
22 子どもは通所を楽しみにしているか	32	2	1	0		・嬉しそうにしている ・保育園より楽しみにしている ・親子で安心して通えている	・より楽しみに、安心して通所していただけるように支援内容の定期的な確認、レッスンの工夫を行っていく
23 事業所の支援に満足しているか	34	1	0	0		・個々に合わせて支援をもらって満足している ・興味のあることは伸ばして、足りない部分は補って来てありがたい ・集中力が心配だったが、あつという間の時間。先生も固定なので、戸惑うことなく続けられている ・プロであると感心している	・1回の通所でより満足していただける支援を続けていく ・それぞれのご要望をお聞きしながら、楽しい時間、有意義な時間となるようにしていく